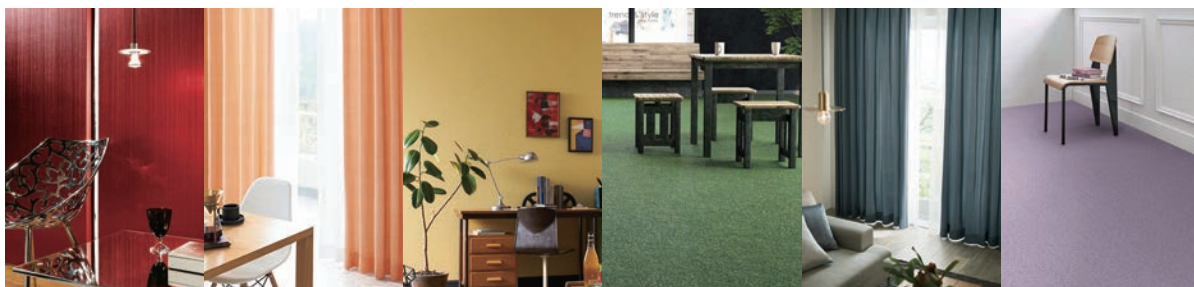


ダイバーシティ基本方針

サンゲツグループは、Inclusive（みんなで） Sustainable（いつまでも） Enjoyable（楽しさあふれる）社会の実現に貢献する為、「サンゲツグループダイバーシティ基本方針」として、性別・年齢・国籍・人種・宗教・障がいの有無・性自認及び性的指向等にかかわらず、従業員一人ひとりの個性を多様性として活かし、挑戦・革新し続ける風土の醸成や仕組みの充実を推進しています。



社員の理解を深める



LGBTQについて知る・理解を深めるために、2018年は全社員対象のLGBTQ基礎研修を、2019年にはALLY映画祭としてLGBTQをテーマに描いた映画「ランコエの花」の全支社での上映会を実施。鑑賞後はLGBTQ当事者をお迎えし、実体験をお話いただきました。身近に当事者が必ずいるという認識を持つことで、当事者が傷つくことや困ることを減らせると社内でも共有しました。



オリジナルロゴでALLY表明

社内でのフラッグの掲示や、オリジナルのALLYステッカーを身近なものに貼るなど、社員がALLY表明をし、「言動に注意する・ハラスメントにNOと言う・理解を深める」行動をしています。2018年からはwork with Prideに応募し、2年連続でシルバー認定を受けました。今後も社内のALLYを増やすために継続して活動を進めます。



レインボープライドへの参加

2019年は東京および名古屋のレインボープライドに参加しました。初参加の名古屋レインボープライドでは、役員を含む社内のALLYメンバーが横断幕・ALLYロゴのついた傘を持ってパレードを楽しみました。これからも継続的に参加し社内外のALLYを増やしていきます。